

片山町内会報

発行日(2019年)
令和元年10月30日
第32号

盆おどり大会(片山町内会館駐車場) 8月18日(日)19時~21時

町内盆踊り大会は例年通り8月18日、町内会館駐車場に於いて子供を含め約100名の参加者で開催された。

櫓建ては例年天候不良を考慮して前々日16日9時頃から実施されており、今回も本体組立は町内会役員・電気工事は町内の工事店に依頼して実施、16日午後~17日にかけて天候不良が予想されることから、紅白幕は当日の朝張ることにし、音響機器の動作確認をして作業を終了した。

例年通り、町内掲示板(ゴミステーション等)にポスターを張り参加を募ったが、参加人数はほぼ横ばい状態。

開始時刻は午後7時だが、6時半頃から音楽放送開始、出足が鈍く7時を回ったところ老人クラブなど常連さんが踊り始めると後をついて踊り始める参加者が増え、次第に大きな輪となる。

乳幼児を背負って踊る母、父母の前後で踊る子供たち、乳母車で踊の輪に入る母子、今回もグループホームの方々が訪れ、盆踊りの雰囲気を楽しんでいた。

休憩時間8時となり、参加者全員にジュースなど飲料水が配られ、喉を潤したのち踊り再開。お揃いの衣装で踊る長安クラブのメンバー、奇抜な衣装で踊る常連さん等々仮装して踊る姿を見るのも楽しい。終了時刻9時近くになり、大人には通常の参加賞・子供には子供用の参加賞・ユニークな発想の仮装をして参加された方には仮装賞が配られ盆踊り大会を終了した。



八坂神社祭典 (6月14~15日)

八坂神社宵祭りは午後6時神事後、氏子会役員等が組み立てた仮設舞台で歌や踊りなどが披露された。

長安クラブ有志による衣装を代えながらの踊り②や市民体操等4曲。③成田敦子さん・松浦さんの踊り3曲。その他カラオケなどを舞台前に並べられた椅子に座り楽しんだ。

例年だと屋台で焼き鳥などを販売していたが、今年は屋台を作らず、賽銭箱に賽銭を入れた方に焼き鳥を進呈することにしたとのこと。④は舞台で繰り広げられる踊りや歌を楽しむ皆さん。

翌日本祭では記念撮影の後神事、透明シートをかぶせた御神輿(雨の心配)をトラックに積み込み、神官と猿田彦(小松原章臣氏)の乗る車両を先頭に御神輿巡行した。



片山地区敬老会

9月7日(土) 11時~13時

大館市片山地区敬老会は9月7日(土)11時より片山町内会館にて、対象者280名(男性96名・女性184名)の内、91名(男性28名・女性63名)の参加で開催された。敬老会は毎年4月1日現在で満年齢77歳以上のかたが対象で今年の対象者は男性が昨年より5名減少し、女性は昨年より22名増加、参加率は男女合わせてほぼ昨年同様32.5%でした。

初めに市役所担当者より来賓者の紹介があり、斉藤則幸市議・下総片山町内会長・根下戸新町会長が紹介され、大館市長は他地区の敬老会など時間調整がつかず遅れることから来賓者を代表して斉藤則幸市議の挨拶、祝電披露と続き、同担当者より社会福祉法人大館市社会福祉協議会会長宮原文彌様の長寿を祝う文が紹介され、ほか国会議員・県議員計6氏からの電文も紹介。

下総町内会長の乾杯で余興に入り、ホテヤ子供園の園児たちによる踊り(パプリカ)、歌(小さな世界)手遊び(おばけなんてないさ)などを披露し、園児たち手作りのお守りを敬老会参加者を代表して、顕彰状をいただく予定の齋藤シワさん(写真①中央)に受取いただいた。その後園児たちは、参加者全員のそばを通り手を触れあいながら退場した。

11時半頃大館市長が到着、長寿を祝う言葉を述べた後、昨年から実施している最高齢参加者(受賞歴のある方を除く)に送られる顕彰状を「齋藤シワ」さん(92歳)にお贈りし次の予定地へと向った。

余興再開、町内会婦人部(ひまわり会)の手作り衣装を纏い魚や櫓など小道具を持ち、9名によるソーラン節のメロディーとリズムに乗って(3B体操/写真②)を披露。続いて斉藤則幸市議のハーモニカ演奏と続き、準備のできたひまわり会と町内会役員有志による混声合唱(写真④)。合唱は3曲で終わる予定がアンコールの声があり合唱メンバー19人(写真④)が舞台を降りて敬老会参加者を囲むように

して文部省唱歌「故郷」を歌い始めると参加の皆さんも大きな声で歌い、会場はなつかしいメロディーと歌詞で小学校生の頃に帰ったかのような雰囲気包まれた。その後20分ほど歓談の後、ひまわり会による「365日の紙ヒコーキ(写真③)が披露され、大小様々な紙ヒコーキが会場を舞って余興終了。暫く歓談の後定刻となり、プレゼントされた花を手に家路についた。



訂正とお知らせ

- ◎ 会報31号表面、左側最下行の会計監査報告は「因幡善勝監事」と記していますが、誤変換に気付かず印刷してしまいました。「稲葉善勝監事」と訂正致します。申し訳ありませんでした。
- ◎ 敬老会の様子を「大館ケーブルテレビ」記者が取材に訪れ、敬老会の様子が放映されました。そのビデオが町内会に寄贈されたので、会館玄関ホー

ルに設置されているテレビで見ることができます。興味のある方は会館事務員の居る時間帯に、事務員と時間調整の上視聴してください。

当日撮影された藤田正則氏のビデオも寄贈されているので興味のある方は視聴できます。

- ◎ 研修旅行は次号に掲載予定です。

片山町内会館 電話・FAX(43-2671) 開館(平日 13:00~17:00/土曜 8:30~12:00) 閉館(日曜/祝日)